

〔概 況〕

今年は、平成から令和へと時代の動きに立ち会い、私たちの組織も明治・大正・昭和生まれの方が活動に関わり、平成と令和に連綿と受け継がれ、その歴史の重みを感じることができました。

少子・高齢社会の中で、高齢者への期待と存在感が高まる一方、地域社会では人と人との付き合いが疎遠になり、希薄化が進んでいます。

国においては、地域包括ケアシステム実現に向けて、地域の実情に応じて「わが事・丸ごと」として受け止め、住民が主体的に参画し、多様なサービスを提供する地域支え合い体制づくりを推進していく“地域共生社会”の考え方を提案しております。

老人クラブは、同世代による自主的な地縁団体として、会員自らが生きがいをもとめ、介護予防・健康づくりや消費者被害防止、交通安全などを心がけ、“自分らしい生き方”を見つけ実現に向け進む一方、要介護認定を受けた高齢者を思いやり互いに支え合って地域で共に生きる喜びを感じる活動の実践に取り組んでおり、これからも長年培った豊かな知識と経験を生かし、地域社会に貢献する担い手として期待されています。

平成26年度から5か年計画で展開しました「会員2万人増強運動」の評価分析では、各市町村老連間に成果格差と地域課題はあるものの、会員増強のための研修会や加入促進事業の実施など仲間づくりが行われ、クラブ休会・解散に抑止力を発揮し、会員・クラブ数維持に努力いただいたことに感謝したいと思います。

また、「第49回全国老人クラブ大会」を令和2年11月に本県で開催されることが正式に決定したこと、大会成功に向けて準備体制整備に着手し、県と山形市当局をはじめ、各種関係機関からの支援協力を要望し、運営財源確保に対しても理解をいただき多くの成果を上げることができたことに対して、厚く御礼申し上げます。

大会本番では、全国各地から集う大勢の仲間と交流できることに心弾ませ、県民の皆さんにアピールする絶好の機会となるよう楽しみにしています。

終わりに、これまで、多くの実績に自信と誇りを持って市町村老人クラブ連合会の機能充実と単位クラブの活動支援を通して、超高齢社会にふさわしい運営を心掛け、会員一人ひとりが自己実現に向けて元気で輝く組織づくりをめざした一年であったことを振り返り報告に代え総括とします。

事業実施報告

【継続事業Ⅰ】

市町村老人クラブ連合会及び地域高齢者活動の支援・情報周知に関する事業

1) 老人クラブの育成指導と活動支援

①市町村老人クラブ連合会への情報及び資料提供と指導者の派遣斡旋

市町村老連が実施する行事や事業に対して、役職員を派遣して活動運営について助言指導を行うとともに支援を行った。

※派遣状況別掲

②市町村老人クラブ連合会会長・女性委員合同研修会の開催

期日：9月26日～27日（1泊2日）

場所：山形市蔵王温泉 「名湯舎 創」

参加対象者及び人員：市町村老人クラブ連合会会長23名（副会長1名含む）、
女性委員13名

内容

行政説明

「高齢者関連施策と老人クラブへの期待」

山形県健康福祉部長寿社会政策課

課長補佐（地域包括ケア推進担当） 加藤嘉明氏

基調報告

「老人クラブ2万人会員増強運動の総括と今後の取り組み」

一般社団法人山形県老人クラブ連合会 常務理事・事務局長 高橋 潔

情報提供と意見交換

1) 「第49回全国老人クラブ大会山形県開催を成功させよう」

2) 「安全安心な組織運営に取り組もう」--老人クラブ保険の改正

心と体のリフレッシュタイム(いきいきクラブ体操)

活動事例報告

1) 「会員加入増強運動の取り組み」

2) 「生活支援事業への取り組み」

全体会

1) 第54回山形県老人福祉大会「大会宣言」の実践に向けて

2) 仲間づくりをすすめるために・・・広報活動の重要性

③女性委員会活動の促進

1) 男女が共同参画する組織・活動づくりの推進

女性委員会活動の促進を通じて、男女が共同参画する組織・活動づくりを推進するとともに、各連合会における女性組織活性化の活力を担う女性力の向上に努めた。

2) 常任委員会の設置と開催

地区	委員名	所属役職	備考
東南村山	亀谷千代子	山形市老人クラブ連合会理事 女性委員会顧問	委員長
置賜	須藤のり子	高島町老人クラブ連合会理事 女性委員長	副委員長
北村山	佐藤スミエ	大石田町老人クラブ連合会女性部長	
西村山	橘内正子	西川町老人クラブ連合会副会長 女性部長	
最上	沼澤さち子	舟形町老人クラブ連合会女性委員長	
庄内	齋藤良子	酒田市老人クラブ連合会 酒田支部女性部長	

任期：令和3年度県老連女性委員会常任委員開催日まで

第23回女性委員会常任委員会

期日：6月7日

場所：県総合社会福祉センター3階「第3会議室」

参加対象者及び人員：常任委員5名（置賜地区選出委員、代理出席）

内容

協議事項

1. 委員長・副委員長の選任について
2. 平成30年度県老連女性委員会事業実施状況について
3. 令和元年度県老連事業推進について
4. 市町村老人クラブ連合会会長並びに女性委員合同研修会の企画について
5. 第49回全国老人クラブ大会の準備について

3) 女性会員研修会の開催

4) 県老連女性委員会市町村共同による共通活動の取り組み提案

5) 全老連女性委員会事業との連携

令和元年度都道府県・指定都市老連代表者会議／1月29・30日

／亀谷千代子会長兼女性委員長、須藤のり子女性副委員長派遣

④市町村老人クラブ連合会事務局担当者会議の開催

期日：10月29日

場所：県総合社会福祉センター4階「大会議室」

参加対象者及び人員：市町村老人クラブ連合会事務担当者19名

内容

基調説明

- 1) 「2万人会員増強運動の総括と今後に向けた取り組み」について
- 2) 「第49回全国老人クラブ大会」の開催について
きららクラブ山形（一般社団法人山形県老人クラブ連合会）
常務理事・事務局長 高橋 潔

解説

県老連事業における事務処理の実務担当者への依頼事項

演習（質疑）

- 1) 事務処理の効率化と連携について
 - 2) メール及びホームページの活用について
- きららクラブ山形 事業連携主任 深瀬歩美
主事 富樫みゆき

協議事項

- 1) 令和2年度県老連事業の骨子について
- 2) 市町村からの提出議題
- 3) その他

連絡事項

⑤地域活動担い手育成「きらら塾」の開催

県内1会場での開催を計画し、実施に向けて調整を行い単独での開催ではなかったが、市町村老連が主体的に開催する指導者育成研修と連携をはかり支援した。

⑥県内地区老人クラブとの連携事業と体制強化

県内6地区（東南村山・西村山・北村山・最上・置賜・庄内）

当番幹事：東南村山（天童市）／西村山（西川町）／北村山（村山市）／最上（真室川町）／置賜（小国町）／庄内（鶴岡市）1市町村当たり5,000円の助成交付を行った。

【開催状況】

期日	地区	会場	参加者数
5月15日	最上	真室川町／町中央公民館	32人
5月16日	東南村山	天童市／天童中部公民館「会議室」	12人
5月22日	庄内	鶴岡市／市中央公民館「第2研修室」	30人
5月27日	北村山	村山市／市福祉センター「大会議室」	13人
5月31日	置賜	小国町／町老人福祉センターあおば	29人
6月4日	西村山	西川町／町保健センター	22人
10月7～8日	置賜	小国町／会議：町健康管理センター／宿泊：高橋屋観山荘	27人 (宿泊19人)
11月5～6日	庄内	鶴岡市／湯野浜温泉「ホテルテトラリゾート鶴岡」	24人
11月20～21日	最上	真室川町／まむろ川温泉「梅里苑」	26人
令和2年1月17日	西村山	西川町／町保健センター会議室・間沢「加登屋」	22人

2) 老人クラブ会員加入促進と活性化

①会員加入増強運動の取り組み強化

1) 会員 2 万人増強運動の展開と点検

老人クラブ「2 万人会員増強運動」は、平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 ヶ年間取り組み、それらの結果について集計と分析を行った。

総括と今後の方策について

会員増強運動は、長期の会員減少傾向に歯止めをかけ増強に転じることを目指し、各市町村ごとに目標数を設定し取り組んだが、目標を達成することができない中で運動開始時より会員数が上回った老連が 3 か所あった。

しかし運動の取り組みの中で、地域に受け継がれてきた組織の維持・発展への意欲が低下し、組織存続への危機感を禁じ得ない憂慮すべき事態であることが浮き彫りになった。

今後は、市町村老連の体制強化や単位クラブの再生など組織維持と存続に実効性のある資料や教材を活かしながら、各関係機関との連携を図り研修会等を実施し、引き続き市町村と共に会員増強運動の取り組みを実施したい。

2) 県内一斉会員加入促進キャンペーンの実施

「地域に老人クラブの灯を消すな！と復活の呼びかけ」

1. 運動の目標

- ア. 単位老人クラブ新規会員数 10% 増加または 1 クラブ 5 人以上加入
- イ. 単位老人クラブ 70 歳未満会員割合の増加
- ウ. 解散防止と解散・休会クラブの再結成・再加入
- エ. 市町村老人クラブ連合会会員数の増加

2. 運動の期間

- ア. 運動期間：2019 年度～2021 年度（3 カ年間）
- イ. 強調月間：毎年 1 月～3 月（3 ヶ月間）

3. 会員加入増強表彰基準の改正と実施

表彰区分	申請市町村数（支部含む）	達成クラブ数
新規会員 10% 増達成クラブ	19	53 クラブ
新規会員 5 人増強達成クラブ	8	48 クラブ
70 歳未満会員割合 5% 達成クラブ	14	26 クラブ
再結成・再加入、新規結成クラブ	6	7 クラブ
市町村老人クラブ連合会会員数の増加	3	3 老連

②会員加入増強運動の推進と休会・解散クラブへの相談助言・支援体制

会員加入増強についてはこれを継続し新たに組織拡充 3 ヶ年計画に取り組んでおり、中間年として解散（休眠・休会）クラブ防止と再建に向けた支援体制を強化を行った。

③さらさら山形推進事業の展開

3) 老人保健福祉思想の普及啓発

①第54回山形県老人福祉大会の開催

期日：8月30日

会場：村山市／村山市民会館

参加人員：1,024名

内容

第1部 式典

県知事感謝状・県老連会長表彰・感謝状授与

老人クラブ会員加入促進キャンペーン運動並びに全老連活動賞報告

大会宣言採択

第2部「大会式典後ステージ事業」

「村山発 健康長寿行き」～健康長寿への一歩、秘訣実感に取り組む～

歓迎アトラクション

「居合道演武」

林崎居合道伝承会 代表 齋藤 隆、他5名

健康長寿の秘訣を高齢者の社会参加につなげる活動

1)趣味を“活かしたい”健康づくり

「祝寿太鼓」

名取名星太鼓ばあちゃん連 代表 原田千代子、他8名

2)地域と仲間を“つなげたい”健康づくり

「皆さまも一緒に！『ほっこり村山体操』」

社会福祉法人村山市社会福祉業議会 介護予防サポーター「ほっこり体操会」

代表 竹川 キミエ、他20名

3)交流の輪を“広げたい”健康づくり

「歌声で“和気あいあい”『シンガーズ村山メドレー』

指導者 志布郁子、代表 松田 秀子 他18名

大会役員名簿

大会役職	氏名	所属役職
大会会長	亀谷千代子	県老人クラブ連合会会長
大会副会長	板垣清丸	県老人クラブ連合会理事 村山市老人クラブ連合会会長
”	小林達夫	県老人クラブ連合会副会長
”	岸部 滋	県老人クラブ連合会副会長
”	漆山英隆	県老人クラブ連合会副会長
”	高橋 哲	県老人クラブ連合会副会長
運営委員	長谷川 浩	県健康福祉部長寿社会政策課長
”	船山佳子	県村山総合支庁保健福祉環境部地域健康福祉課長
”	石澤義久	県社会福祉協議会専務理事
”	小玉 裕	村山市福祉課長
”	細谷健一	村山市社会福祉協議会常務理事・事務局長
”	高橋 潔	県老人クラブ連合会常務理事

事務局長	高橋 潔	県老人クラブ連合会事務局長
事務局幹事	加藤嘉明	県健康福祉部長寿社会政策課課長補佐
”	庄司道子	県村山総合支庁保健福祉環境部地域健康福祉課課長補佐
”	中沢秀夫	県社会福祉協議会事務局長
”	佐藤美恵子	村山市福祉課課長補佐
”	藤橋佳代子	村山市社会福祉協議会事務局長補佐
”	青柳フヂ子	村山市老人クラブ連合会副会長
”	柴田 徹	村山市老人クラブ連合会副会長
”	井上堅一	村山市老人クラブ連合会副会長

運営委員会等開催状況

期日	場所	協議内容
4月24日	村山市民会館1階「小会議室」	1) 大会開催要綱（案）について 2) 大会日程及び企画（案）について ・ 式典後事業について ・ 付帯イベントについて 3) 大会開催に関わる県老連と開催地の業務分担（案）について 4) 大会までの準備計画（案） 5) 村山市民会館施設使用計画（案）について 6) その他、第2回運営委員会・事務局幹事会開催
8月2日	村山市民会館1階「小会議室」	1) 大会開催要綱及び日程・内容について 2) 式典後事業・付帯イベントについて 3) 大会会場施設使用配置計画（案）について 4) 大会ホール式典舞台設営及び客席配置計画（案）について 5) 参加車輛誘導計画及び駐車場（案）について 6) 大会係員構成と業務内容及び派遣依頼数（案）について 7) 大会進行計画及び係別分担表（案）について 8) 大会大会準備品（案）について 9) その他

②全国運動・全国共通目標の推進

1) 「健康・友愛・奉仕」

2) 「全国老人クラブ活動賞」の優良事例公募

1. 「健康づくり活動・ボランティア活動・その他の活動」の3部門について、市町村老連から推薦が無かったため該当老連は無かった。

2. 100万人会員増強運動特別賞

高島町老人クラブ連合会

遊佐町老人クラブ連合会

3) 会員章着用の普及促進

会員の連帯意識を高め、全国の会員をつなぐ仲間のシンボル・しるし「老人クラブ会員章」の普及を通して、活動資金の造成をはかった。

会員章（タック式） 188個

50周年クリップ式 9個

60周年タック式 154個

③「老人の日・老人週間」キャンペーン運動の展開

4) 広報活動及び資料作成・調査活動

①会報「陽だまり」の発行

発行回数：年2回（6月第28号・11月第29号）

発行部数：各20,000部

規格：A4判16ページ

②ホームページの管理と内容の充実

1) 市町村老連・単位老人クラブの活動紹介

2) 県老連からのお知らせと情報提供

3) 地域活動・元気クラブ事例サイトの編集

4) 新デザインへのリニューアルとセキュリティ対策

5) アクセス件数

累計226,515件、年間32,476件（月平均2,706件）

③県内報道機関との連携と広報活動の実施

県内老人クラブ活動の情報提供

5) 高齢者の余暇活動の開発と支援

①高齢者保養旅館の指定提携と活用促進

【県内施設】

1) 山形市／蔵王温泉「ホテル松金屋アネックス」

2) 山形市／蔵王温泉「ホテルルーセントタカミヤ」

3) 山形市／蔵王温泉「蔵王センタープラザ」

4) 山形市／中桜田温泉「ヒルズサンピア山形」

5) 山形市／黒沢温泉「悠湯の里 ゆさ」

- 6) 山形市／黒沢温泉「喜三郎」
- 7) 天童市／天童温泉「栄屋ホテル」
- 8) 天童市／天童温泉桜桃の花「湯坊 いちらく」
- 9) 村山市／碁点温泉「クアハウス碁点」
- 10) 朝日町／朝日山麓家族旅行村「ホテル自然観」
- 11) 大石田町／大石田温泉「あつたまりランド深堀・虹の館」
- 12) 大蔵村／肘折温泉「四季の宿 松屋」
- 13) 大蔵村／肘折温泉「別館三春屋」
- 14) 金山町／神室温泉「ホテルシェーネスハイム金山」
- 15) 最上町／瀬見温泉「ゆめみの宿 観松館」
- 16) 米沢市／小野川温泉「ホテル山川」
- 17) 米沢市／小野川温泉「旭屋」
- 18) 米沢市／小野川温泉「河鹿荘」
- 19) 鶴岡市／湯野浜温泉「海辺の宿 都屋」
- 20) 遊佐町／鳥海温泉「鳥海自然文化館 遊楽里」
- 21) 鶴岡市／あつみ温泉「かじか通りの宿 瀧の屋」

【県外施設(フレンドシップ提携)】

- 22) 宮城県蔵王町／遠刈田温泉「旅館 源兵衛」
- 23) 宮城県大崎市／川渡温泉「玉造荘」
- 24) 福島県福島市／飯坂温泉「清流の宿 花乃湯」

6) 高齢者の生活全般に関わる事故防止の効果的な対策

①関係機関が実施する交通安全教育や講習制度の活用をはかった。

- 1) 「高齢者交通安全教室」高齢者交通事故防止アドバイザー派遣／山形県交通安全対策協議会
- 2) 「交通安全・事故防止」に関する講師派遣／山形県交通安全活動推進センター
- 3) 「交通安全ゆとり号」運転適性診断／最寄りの警察署交通課または山形県警察本部交通企画課

②高齢者交通事故防止高齢者宅訪問キャンペーン共同企画実施

- 1) 県警察本部交通企画課から事業を委託され、共同企画で実施協力し交通事故防止対策に、老人クラブ組織活動として関わり意識高揚に努めた。

今年度の「高齢者の交通事故防止推進強化旬間」は、11月1日から11月10日までの10日間に合わせ、10月20日から11月20日までの1ヶ月を実施期間とし、全市町村を対象に実施協力80クラブを選定し、交通事故防止広報チラシと反射シールを配布して地域内高齢者宅を訪問した。

実施協力者延べ1,020人で訪問世帯数は3,626件だった。

2) 高齢者交通事故防止広報啓発に関する情報提供

8月30日に開催した「第54回山形県老人福祉大会」参加者資料として、交通安全ちらし4種を各1,200部配布した。

- ・夜光反射材の着用促進「なぜあなたは夜光反射材を着けないのですか？」
- ・高齢者交通事故防止チラシ「高齢ドライバーは、出会い頭の事故に注意！」

- ・免許返納の案内「高齢ドライバーの事故が増加！」
- ・交通事故ご遺族からのメッセージ

また、付帯イベントとして関係機関の協力のもと「子どもと高齢者の交通事故防止キャンペーン 参加体験型交通安全教育」を実施。

- ・夜光反射材効用体験「反射視認暗室テント」／山形県交通安全対策協議会
- ・交通安全危険予測シュミレーター（歩行者・ドライバー編）／山形県交通安全対策協議会
- ・「交通安全ゆとり号」／山形警察本部交通企画課
- ・歩行環境シミュレータ「わたりジョーズ君」山形警察本部交通企画課
- ・クイックキャッチ（反射神経チェック診断）／JAF日本自動車連携山形支部

③生活全般に関わる事故防止の周知

地域のネットワークを活用し、高齢者を狙う悪質業者の被害や詐欺を未然に防ぎ、地域や高齢者の暮らしを守るため、防犯、防災をはじめ各種安全対策の活動と災害緊急時への対応について関係機関団体との連携により推進をはかった。

- 1) 「消費生活等に関する講座」消費生活サポーター派遣事業／山形県消費生活センター
8月30日に開催した「第54回山形県老人福祉大会」参加者に対して、啓発チラシ2種を各1, 200部を配布し情報啓発に協力した。
 - ・架空請求被害急増中！こんなハガキが届いたら
 - ・消費生活（出前）講座を利用しませんか？
- 2) 高齢者虐待防止対策として、県高齢者・障がい者虐待防止県民会議に参画するとともに、高齢者虐待防止ちらし1, 200部を「第54回山形県老人福祉大会」資料として配布し情報の提供を行った。
- 3) 「講演会等出前講座への講師派遣事業」／東北財務事務所総務課
- 4) 「防犯出前講座への講師派遣事業」／県くらし安心課
- 5) 赤十字救急法等講習」救急法・幼児安全法・水上安全法・雪上安全法・健康生活支援講習の指導者派遣／日本赤十字社山形県支部
- 6) 「特殊詐欺被害防止啓発普及講習」／県警察本部生活安全企画課、県内各警察署担当課
- 7) 「交通事故防止」作戦／郵便局と連携しかもめーるハガキ約5, 730枚を作成し山形市内に戸別配布した。

【継続事業Ⅱ】

高齢者が有する知識経験を活かし、高齢者の生きがいや健康づくりを推進するとともに健康の保持増進と介護予防及び地域貢献に関する事業

1) 公式ワナゲ競技の普及拡大

①第13回公式ワナゲ全国交流大会の開催

期日：10月10日

会場：山形市ヒルズサンピア山形「体育館」

加チーム及び人数：67チーム、426人（選手、応援者含む）

成績：

<p>【団体部門】</p>	<p>第1位：寺泉寿会（長井市） 第2位：あさひB（鶴岡市朝日支部） 第3位：千葉生浜公民館（千葉市）・三本松三友会（上山市）</p> <hr/> <p>入賞：草岡A（長井市）、林崎寿会(村山市)、草岡B(長井市)、四ツ谷むつみ会(上山市)、上茶屋町めぶきクラブ(新庄市)、千葉生浜公民館(千葉市)、三本松三友会(上山市)、弁天地区万作の会(上山市)、勸進代寿会(長井市)、あさひB(鶴岡市朝日支部)、川原沢(長井市)、きららクラブ南遊佐(酒田市酒田支部)</p>
<p>【個人部門】</p>	<p>第1位：佐藤ケイコ（鶴岡市朝日支部） 第2位：高世喜代子（長井市） 第3位：佐竹絹子（上山市） 第4位：佐藤政則（高島町） 第5位：竹川ユキ（長井市）</p>
<p>【パーフェクト賞】</p>	<p>オールパーフェクト賞 佐藤ケイコ（鶴岡市朝日支部）</p> <hr/> <p>高世喜代子（長井市）、佐竹絹子(上山市)、佐藤政則(高島町)、竹川ユキ(長井市)、横山栄子(長井市)、山口時男(上山市)、川口尚也(上山市)、坂口興一(千葉市)、坂部好美(村山市)、中村三男(長井市)、前野修(上山市)、遠藤幸男（長井市）、菅野文雄（長井市）、丹野藤夫（山形市）、鎌水美紀子（山形市）、幅野博（鮭川村）、工藤集絃（上山市）、高橋良史子（新庄市）、孫田幸子（長井市）</p>
<p>【老人福祉関係施設部門（ふれあい賞）団体】</p>	<p>第1位：村山光ホーム（村山市）</p>
<p>【 " 個人】</p>	<p>第1位：須藤テル子（村山市／村山光ホーム） 第2位：齊藤多江子（村山市／村山光ホーム） 第3位：齊藤市男（朝日町／養護老人ホーム明鏡荘）</p>

運営協力：公式ワナゲ指導審判員、山形市老人クラブ連合会、ながまち荘、愛日荘、せん寿の杜、みこころの園、やまのべ荘、サンシャイン大森、東海大学山形高等学校／59名
協賛（賞品提供）企業：38社

②公式ワナゲ普及員・公認指導審判員養成講習会の実施

期日	講習会名	会場	主催者	参加者数（ ）は普及員及び公認指導審判員資格認定数
6月28日	大江町老連公式ワナゲ認定普及員講習会	大江町ふれあい会館	大江町老連	16人（10人）
7月2日	南陽市老連第2回公式ワナゲ審判員養成講習会	南陽市民体育館	南陽市老連	30人（10人）
7月25日	小国町老連公式ワナゲ普及員養成講座	おぐに開発総合センター	小国町老連	26人（26人）

9月9日	大石田町老連公式ワナゲ講習会	大石田町町民交流センター虹のプラザ	大石田町老連	33人
9月12日	第13回公式ワナゲ全国交流大会学生ボランティア講習会	東海大山形高等学校	県老連	37人(37人)
9月17日	令和元年度公式ワナゲ公認指導審判員養成講習会	山形市総合福祉センター	県老連	12人(12人)
10月15日	遊佐町老連公式ワナゲ普及員養成研修	遊佐町社会福祉協議会	遊佐町老連	16人(16人)
11月5日	寒河江市老連公式ワナゲ講習会	寒河江市ハートフルセンター	寒河江市老連	18人(15人)
11月22日	上山市老連公式ワナゲ普及員認定講習会	上山市中部地区公民館	上山市老連	22人(20人)
11月29日	新庄市老連公式ワナゲ講習会	わくわく新庄	新庄市老連	42人(20人)
2月3日	鶴岡市櫛引支部講師公式ワナゲ普及員資格認定講習会	鶴岡市櫛引スポーツセンター「武道館」	鶴岡市連櫛引支部	22人(17人)
2月21日	米沢市老連公式ワナゲ普及員資格講習会	米沢市すこやかセンター	米沢市老連	19人(19人)
合計				293人 (普及員190人、公認指導審判員12人)

③公式ワナゲ用具の斡旋

④県公式ワナゲ協会事業との連携

2) 健康寿命をのばすための健康づくりプログラム

各関係機関、団体で実施している研修制度を社会資源として捉え、紹介しながら市町村老連をはじめ単位老人クラブの学習活動の充実をはかった。

①学習・実践活動の支援

- 1) 薬剤師の派遣（薬事衛生指導員派遣事業）／山形県薬剤師会
- 2) 栄養士の派遣（栄養相談・栄養指導）／山形県栄養士会
- 3) 歯科医師・歯科衛生士の派遣（口腔ケア等の学習）／山形県歯科医師会
- 4) レクリエーションインストラクター等の派遣／山形県レクリエーション協会
- 5) 長寿医療医療制度の解説／山形県後期高齢者医療広域連合
- 6) 介護講座・出張出前講座・福祉用具の展示・介護の相談／山形県介護学習センター
- 7) 認知症サポーター養成講座／認知症キャラバンメイトの活用／市町村担当課との連携
- 8) ジェネリック医薬品の理解と説明／県健康福祉企画課薬務・感染対策室

3) 多世代との交流事業の展開と人材活用の支援

- ①豊かな知識や経験を活かした地域づくりの提案
- ②市町村老連及び各单位老人クラブが実施する世代間交流事業の紹介
- ③ふるさと応援シニア登録事業の継承

4) 全国及び県健康福祉祭への協力連携

①第32回全国健康福祉祭和歌山大会

期日：11月9日～12日

場所：和歌山県和歌山市ほか

役職員派遣（副団長：高橋常務理事、事務局総務：富樫主事）

選手団構成及び人数

区 分	種目数	選手派遣数
(1) スポーツ交流大会	10	65
(2) ふれあいスポーツ交流大会	6	35
(3) 文化交流大会	3	10
(4) 美術展	1	10
計	20	120

第32回全国健康福祉祭和歌山大会山形県選手団結団式

期日：10月28日

場所：山形市／県庁2階講堂

②第29回地域文化伝承館

期日：11月9日～12日

場所：和歌山県和歌山市

③第28回山形県健康福祉祭

期日：5月～9月

種目：スポーツ交流部門18種目、文化交流部門3種目（美術展は再掲）

場所：天童市／県総合運動公園／種目別競技

④第28回山形県健康福祉祭「美術展」

期日：令和2年2月13日～16日

場所：山形美術館2階「第3展示室」

来館者総数：延べ1,075人

出品応募状況及び賞区分

出展区分	出品数	入賞数
日本画	12	6
洋画	58	10
彫刻	10	4
工芸	24	6
書	41	10
写真	37	10
計	182	46

賞区分	点数
県知事賞	6
県社協会長賞	6
金賞	6
銀賞	3
銅賞	3
特別賞	6
奨励賞	16
計	46

【継続事業Ⅲ】

地域支え合いと地域を豊かにする社会活動に関する事業

1) 地域支え合い事業の推進と生活事故防止対策

①高齢者の社会参加と地域における支え合い体制づくり支援

地域支え合い友愛研修とサロン活動実践市町村老連モデル指定

モデル指定老連	指定区分	内容	参加対象及び人員
山形市老人クラブ 連合会	①地域支え合い友愛 活動研修	山形市第6地区老人クラブ並 びに地区社会福祉協議会と共 催で「第6地区ボランティア スクール」を実施。 研修内容 1)「ボランティアって何？」 2)傾聴講座 講師：1)2)山形市社会福祉 協議会 高橋みちよ氏 3)ボランティア活動を知ろう 「かえるの会」の活動紹介 講師：かえるの会 4)グループワーク「ボラン ティアについて話し合いま しょう」	山形市第6地区老 人クラブ15人 第6地区町内会30 人
天童市老人クラブ 連合会	①地域支え合い友愛 活動研修	単位クラブ会長一泊研修会 研修内容 「介護保険と支え合い」 講師：天童市社会福祉協議会 地域包括支援センター中央 高橋健一氏、山内吉代氏	単位クラブ会長・ 女性役員26人

南陽市老人クラブ 連合会	①地域支え合い友愛 活動研修 ②安心安全見守り活 動の取り組み	第24回女性会員研修会 研修内容 1) 講演「社会的孤立をさせ ない地域づくり」 講師：南陽市社会福祉協議会 地域包括センター所長 長谷 部宏氏 2) 歌声サロン（体験） 3) 年忘れ芸能交流会	女性会員95人
遊佐町老人クラブ 連合会	①地域支え合い友愛 活動研修	①町老連理事会及び研修会 研修内容 1) 「荘内とは」 講師：荘内日報社論説委員 菅原功氏 2) 「熱中症予防について」 講師：大塚製薬株式会社 鈴 木英樹氏 ②女性部研修「ほほえみの 会」認知症サポーター養成講 座 1) 「月山川治水ダムの経過 と現状」 講師：富樫榮吉氏 2) 「認知症サポーター養成 講座」 講師：遊佐町社会福祉協議会	①町老連理事71人 ②町老連女性部59 人

2) 関係機関団体との連携による組織活動の推進

①高齢者による地域支え合い連絡会議の開催

期日：令和2年3月3日

場所：県総合社会福祉センター3階「第3会議室」

※新型コロナウイルス感染症拡大予防のため急遽中止となった。

出席予定者

区分	氏名	所属役職
関係機関団体	加藤嘉明	県健康福祉部長寿社会政策課課長補佐
	植木憲司	県社会福祉協議会地域福祉部長
	奈良崎正明	県民生委員児童委員協議会会長
	東海林かおり	県地域包括・在宅支援センター協議会理事
モデル老連	鏑水謹二	山形市第六地区社会福祉協議会
	板垣欣一	天童市老人クラブ連合会会長
	名和千代太	天童市老人クラブ連合会事務局長
	漆山英隆	県老人クラブ連合会副会長 南陽市老人クラブ連合会会長
	佐藤孝一	南陽市老人クラブ連合会事務局長 令和元年度「高齢者の健康づくり・生活支援セ ミナー」参加者
	東海林茂勝	遊佐町老人クラブ連合会事務局長

女性委員会	亀谷千代子	県老人クラブ連合会女性委員会委員長
	須藤のり子	県老人クラブ連合会女性委員会副委員長
	橋内正子	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
	佐藤スミエ	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
	沼澤さち子	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
	齋藤良子	県老人クラブ連合会女性委員会常任委員
高齢者の健康づくり・生活支援セミナー参加者	佐藤 孝一（再掲）	南陽市老人クラブ連合会事務局長
県老連役員	亀谷千代子(再掲)	県老人クラブ連合会会長
	高橋 潔	県老人クラブ連合会常務理事・事務局長
	深瀬歩美	県老人クラブ連合会事業連携主任・活動推進員

内容

報告事項

- 1) 2019年度高齢者地域支え合い事業の実施状況について
- 2) 令和元年度高齢者の健康づくり・生活支援セミナーの報告について

期日：令和元年12月12日～13日

会場：東京／全国社会福祉協議会「灘尾ホール」

参加者：南陽市老人クラブ連合会 佐藤孝一事務局長派遣

協議事項

- 1) 事業の成果や評価、今後の課題について
- 2) 社会福祉協議会等各関係機関団体各種事業における老人クラブとの連携について
- 3) 令和2年度の取り組みについて

情報交換

- 1) 県老連女性委員会における地域支え合い活動について

②教材の作成

老人クラブ活動事例集

「高齢者の地域支え合いで社会参加につなげましょう！」リーフレット作成

3, 500部印刷

③地域連帯の安全見守り活動の連絡体制強化

- 1) 地域で子どもの安全を守るため、各地で実施されている登下校時などの見守り活動のほか高齢者の閉じこもり防止をも活動内容に取り入れ、地域防犯に対する意識高揚と社会貢献の気運を醸成した。
- 2) 地域安全見守り活動ネットワーク推進事業「地域見守りながら隊」推進要綱により実施した。

④高齢者が安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けた行動

県議会厚生環境常任委員との意見交換会

期日：令和2年3月2日

会場：県議会南棟2階「第1会議室」

出席者

県議会厚生環境常任委員会	県老人クラブ連合会
委員長 渋間 佳寿美	会長 亀谷 千代子
副委員長 小松 伸也	副会長 小林 達夫
委員 阿部 ひとみ	副会長 岸部 滋
委員 原田 和広	副会長 漆山 英隆
委員 遠藤 和典	副会長 高橋 哲
委員 関 徹	常務理事・事務局長 高橋 潔
委員 田澤 伸一	事業連携主任 深瀬 歩美
県健康福祉部長寿社会政策課	主事 富樫みゆき
課長 長谷川 浩	県議会事務局
課長補佐 加藤 嘉明 (地域包括ケア推進担当)	書記 土屋 雄希
	書記 西堀 一美

内容

- 1) 令和元年度山形県内の老人クラブ活動等事業に係る調査結果の概要
- 2) 山形県老人クラブ連合会の組織概要
- 3) 「第49回全国老人クラブ大会」開催要綱（案）
- 4) 令和2年度社会福祉制度・予算対策要望書（県）
- 5) 老人クラブの現状と課題

⑤老人クラブ傷害保険の組織的普及

- 1) 老人クラブ傷害保険加入の推進

活動中や会員の日常生活の事故に備えた「老人クラブ傷害保険」と他人や物を壊し、ケガをさせた時の保険「賠償責任保険」の組織的普及と安全対策をはかった。

- 2) 老人クラブ保険改正の周知及び指導

10月から加入及び更新手続きが『毎月』から『年2回』に改正され、また保険内容と補償も変更されたことを会報「陽だまり」で周知し、研修会等で指導を行った。

⑥災害・緊急時の支援活動

【その他の事業】

1) 全国老人クラブ連合会委託・助成事業の活用と連携実施

①地域支え合い応援事業（みずほ教育福祉財団助成事業）

1) 実施老連：上山市老連、大石田町老連

2) 友愛活動の実践（5つの活動）

上山市老連：多様な通いの場づくり3ヶ所（本庁地区、山元地区、旭町）

大石田町老連：多様な通いの場づくり4か所（上宿さくら会、庚申町、東町、鷹巣）

3) 「老人クラブがめざす友愛活動」推進研修会の開催

2) 地域創生高齢者の出番づくり（一億総活躍社会）への参画

3) 全国・東北ブロック関係事業連携と参加派遣

〔全国関係〕

会議研修名	期日	場所	参加派遣者
都道府県・指定都市老連事務局長会議	7月31日	東京都全社協会議室	高橋事務局長
第48回全国老人クラブ大会	11月26日～27日	埼玉県さいたま市	亀谷会長、高橋常務理事、深瀬事業連携主任、富樫主事、他19名
令和元年度「高齢者の健康づくり・生活支援セミナー」	12月12日～13日	東京都全社協会議室	南陽市老人クラブ連合会 佐藤孝一事務局長
令和元年度都道府県・指定都市老人クラブ連合会代表者会議	令和2年1月29日～30日	東京都全社協会議室	亀谷会長、高橋事務局長、須藤のり子副委員長

〔北海道・東北ブロック関係〕

会議研修名	期日	場所	参加派遣者
北海道・東北ブロック老連会長・事務局長会議	4月11日～12日	秋田県秋田市「ホテルメトロポリタン秋田」	亀谷会長・高橋事務局長
東北ブロック老人クラブリーダー研修会	7月12日～13日	岩手県盛岡市盛岡つなぎ温泉「ホテル紫苑」	亀谷会長、深瀬事業連携主任、他10人
北海道・東北ブロック老連事務局長情報交換会	7月30日	東京都新橋	高橋事務局長
北海道・東北ブロック老連懇親会	令和2年1月29日	東京都霞が関ビル付近	亀谷会長、高橋事務局長、須藤のり子副委員長

4) 関係機関・団体との連携

- ①組織運動と提言活動
- ②県行政当局及び県警察本部との連携
- ③県社会福祉協議会との連携
- ④保健・福祉・医療・介護等関係機関・団体との連携
- ⑤民間企業との活用連携と協力支援

1) 第31回山新おしどり金婚さん顕彰事業への協力支援

顕彰対象者：昭和44年1月1日から同年12月31日まで結婚されたご夫婦。
 または、2019年現在で結婚50年を経過しこれまで表彰を受けていないご夫婦。

市町村	件数	市町村	件数	市町村	件数
山形市	156	南陽市	25	大蔵村	9
米沢市	47	山辺町	10	鮭川村	22
鶴岡市	116	中山町	12	戸沢村	13
酒田市	72	河北町	21	高畠町	12
新庄市	30	西川町	25	川西町	19
寒河江市	38	朝日町	24	小国町	12
上山市	15	大江町	20	白鷹町	15
村山市	39	大石田町	20	飯豊町	10
長井市	38	金山町	7	庄内町	50
天童市	45	最上町	19	三川町	8
東根市	43	舟形町	12	遊佐町	27
尾花沢市	15	真室川町	12	合計	1,058

2) 山形県北方領土返還促進協議会事業への協力

1. 第38回北方領土返還要求県民大会

1 1月28日／寒河江市 「ホテルシンフォニーアネックス」

2. 県北方領土返還要求キャラバン

1 1月28日／寒河江市 寒河江市老連5人

1 1月29日／朝日町 朝日町老連5人、大江町 大江町老連5人
 西川町 西川町老連5人、河北町 河北町老連4人

3. 北方領土返還要求署名運動

実施期間：令和2年1月24日～3月10日

老人クラブ署名人数／12,555人

県全体署名人数 合計23,040人 県内署名全体54%

5) 学習教材の斡旋と販売

県老連作成・発行オリジナル商品を会報「陽だまり」に掲載し、斡旋と販売を行った。

6) 第49回全国老人クラブ大会(2020年)山形県開催準備

①開催準備組織の設置

- 1) 開催準備実行委員会設置打ち合わせ/第1回 7月23日、第2回 10月23日
- 2) 第48回全国老人クラブ大会(埼玉大会)視察/11月26日~27日
大会参加者及び視察員 23名
- 3) 第49回全国老人クラブ大会開催使用施設視察見学(やまがた県民ホール、山形テルサ、ホテルメトロポリタン山形/12月19日/全老連大会担当職員1名、開催地関係者17名)
- 4) 第49回全国老人クラブ大会全老連担当者と開催地事務局打ち合わせ/12月20日/全老連大会担当職員、県老連役員4名
- 5) 第49回全国老人クラブ大会開催地実行委員会設置及び開催状況

開催地実行委員会名簿

役職	氏名	区分	所属役職
委員長	亀谷千代子	主催者(県老連)	山形県老人クラブ連合会会長
副委員長	鈴木 晴夫	主催者(開催地)	山形市老人クラブ連合会会長
〃	岸部 滋	主催者(県老連)	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	須藤 のり子	〃	山形県老人クラブ連合会女性委員会副委員長
委員	長谷川 浩	行政	山形県健康福祉部長寿社会政策課長
〃	高橋 勇	〃	山形市福祉推進部長寿支援課長
〃	石澤 義久	関係機関	山形県社会福祉協議会専務理事
〃	鞠子 克己	関係機関	山形市社会福祉協議会会長・常務理事
〃	小山 和彦	宿泊交通係	名鉄観光サービス(株)仙台支店長代理
〃	小林達夫	主催者(県老連)	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	漆山英隆	主催者(県老連)	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	高橋 哲	主催者(県老連)	山形県老人クラブ連合会副会長
〃	高橋 潔	主催者(県老連)	山形県老人クラブ連合会常務理事

【第1回開催】

期日：令和2年2月20日

会場：県総合社会福祉センター3階「第3会議室」

協議内容

1. 第49回全国老人クラブ大会開催地実行委員会設置要綱について
2. 第49回全国老人クラブ大会開催概要について
 - ・開催要綱(案)
 - ・使用施設
3. 今後の作業準備スケジュールについて
4. 大会運営に係る協力支援について
5. 開催地の役割について
6. 開催地収支予算(案)について

【法人運営及び事務遂行のための事業】

法人の適正かつ適切な運営を図るため、次の事務を遂行した。

1) 正副会長会議

期日	場所	出席状況	協議事項
5月17日	県総合社会福祉センター3階 「第3会議室」	出席5名	(1) 第25回理事会提出議案について ①平成30年度事業報告について ②平成30年度収支決算について ③公益目的支出計画実施報告について ④2019年度県老連会費算定について ⑤2019年度収支補正予算について ⑥任期満了に伴う役員改選について (2) 2019年度事業について ①2019年度全国老人クラブ連合会会長表彰推薦候補者選定 ②第54回山形県老人福祉大会開催 ③老人クラブ傷害保険・賠償責任保険の普及 ④老人クラブ会員章着用普及 (3) 第25回理事会並びに2019年度通常総会の開催日程について
8月8日	県総合社会福祉センター3階 「第3会議室」	出席5名	(1) 業務執行理事職務執行状況報告 (2) 令和元年度上期事業について (3) 県老連会長表彰並びに感謝状について (4) 県内一斉会員加入促進キャンペーンについて (5) 全老連会長表彰について (6) 全老連活動賞・特別賞について (7) 役員登記完了 (8) 公益目的支出計画実施報告書の完了

			協議 (1)第54回山形県老人福祉大会について (2)令和元年度下期事業の推進について (3)第27回理事会の開催日程について
令和2年 3月2日	山形市「あこや会館」1階 101会議室	出席5名	(1)第28回理事会提出議案について ①令和元年度第2次収支補正予算(案)について ②令和2年度事業計画(案)について ③令和2年度収支予算(案)について (2)令和2年度主な事業の実施計画について ①第49回全国老人クラブ大会本県開催準備進捗 (3)その他 ①第28回理事会の開催日程について ②県老人クラブ活動基金管理積立運用状況と協力会員依頼について ③県議会厚生環境常任委員会懇談(意見交換会)について

2) 理事会

期日	場所	出席状況	協議事項
【第25回】 5月30日	県総合社会福祉センター3階 「第3会議室」	理事11名 監事0名	〔承認〕 ①平成30年度事業報告について ②平成30年度一般会計並びに特別会計収支決算について ③公益目的支出計画実施報告書について ④令和元年度県老連会費(案)について ⑤平成31年度(令和元年度)一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について ⑥県老連役員改選について ⑦監事の補充専任について ⑧通常総会及び第26回理事会の開催について

			<p>〔報告〕</p> <p>①業務執行理事の職務執行状況について</p> <p>②市町村老連会長（正会員）異動状況について</p> <p>③平成31年度全老連会長表彰推薦候補者選定について</p> <p>④第54回山形県老人福祉大会について</p> <p>⑤老人クラブ2万人会員増強運動について</p>
【第26回】 6月20日	県総合社会福祉センター4階 「第1会議室」	理事 12名 監事 2名	<p>〔審議事項〕</p> <p>①会長(代表理事)の選定について</p> <p>②副会長・常務理事(業務執行理事)の選任について</p>
【第27回】 9月26日	山形市・蔵王温泉 「名湯舎 創」	理事 10名 監事 1名	<p>〔報告〕</p> <p>①業務執行理事の職務執行状況報告について</p> <p>②令和元年度県老連上期事業執行状況について</p> <p>③2万人会員増強運動の総括について</p> <p>④第49回全国老人クラブ大会開催準備状況について</p>
【第28回】 令和2年 3月23日	※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。議案書面決議とする。		<p>〔承認〕</p> <p>①令和元年度一般会計並びに特別会計収支補正予算(案)について</p> <p>②令和2年度事業計画(案)について</p> <p>③令和2年度一般会計並びに特別会計収支予算(案)について</p> <p>④運営費の一時借入れについて</p>

3) 監事会

期日	場所	出席状況	協議事項
5月18日	県総合社会福祉センター3階 「第3会議室」	監事 2名 立会人 2名	(1)平成30年度業務執行状況及び会計決算監査

4) 総会

期日	場所	出席状況	協議事項
6月20日	県総合社会福祉センター4階 「大会議室」	正会員： 17名 役員：理事13名 監事 1名	①平成30年度事業報告について ②平成30年度一般会計並びに特別会計収支決算について 貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書) ③公益目的支出計画実施報告書について ④令和元年度県老連会費(案)について ⑤県老連役員改選について ⑥監事の補充選任について ⑦平成31年度(令和元年度)事業計画並びに収支予算について ⑧平成31年度(令和元年度)一般会計並びに特別会計収支補正予算について

5) 表彰感謝と慶弔関係の実施（別途掲載）

①山形県老人クラブ連合会会長表彰

1) 表彰審査会

期日：7月8日

場所：県総合社会福祉センター「第3会議室」

審査委員：長谷川浩（県長寿社会政策課長）、石澤義久（県社会福祉協議会専務理事）、鞠子克巳（山形市老人クラブ連合会常務理事）、高橋潔（県老人クラブ連合会常務理事）

協議事項：表彰の決定

表彰区分	推薦件数	決定数
1. 老人クラブ育成指導功労	81件	80件
2. 優良老人クラブ	14件	12件
3. 永年勤続	1件	1件
計	96件	93件

協議事項：感謝状の決定

表彰区分	推薦件数	決定数
1. 提携保養施設	2件	2件
2. 事業協力団体	3件	3件
計	5件	5件

2) 表彰伝達実施日

期日：8月30日

場所：村山市「村山市民会館」

6) 老人クラブ活動基金の管理

- ・個人協力会員1口2,000円（21名、23口）
- ・団体協力会員1口5,000円（3団体、3口）